

直訳

長野縣歌 信濃の國

作詞 淺井 洌
作曲 北村 季晴

信濃の國は十州に境連める國にして

聳ゆる山はいや高く流るる川ははや遠し

松本伊那佐久善光寺四つの平は肥沃の地

海こそだけれ物さわに萬事足らぬ事やばき

四方に聳ゆる山は御嶽乗鞍駒ヶ嶽

殘間は殊に活火山いずれも國の鎮めなり

流れ渡ますゆく水は北に犀川千曲川

南に木曾川天龍川これまた國の固めなり

木曾の谷は眞木茂り諏訪の湖は魚多し

民のいせきも豊かにて五穀の實らぬ里やあま

しものみならず桑とりて登壇飼いの業の打ちひらけ

細きすぢも軽いらる國の命を繋ぐなり

尋ねまほしき園原の旅のせどりの寢覺の床

木曾の棧かけし世も心してゆけ久米路橋

人多く筑摩の湯月の名にたつ姨捨山

しるる名所と風雅志詩歌に詠めて傳えたる

旭將軍義仲も仁科五郎信盛も

春臺太宰先生も象山佐久間先生も

皆此の國の人にして文武の譽られたるに

山と聳えて世に仰ぎ川と流れて名は盡さず

吾妻はとし日本武嘆き給いし碓氷山

穿つ隧道三千六夢にもこゆる汽車の道

みち一筋に學びなほ昔の人にや必るべき

古来山河の秀でたる國は偉人のある習い

石流書

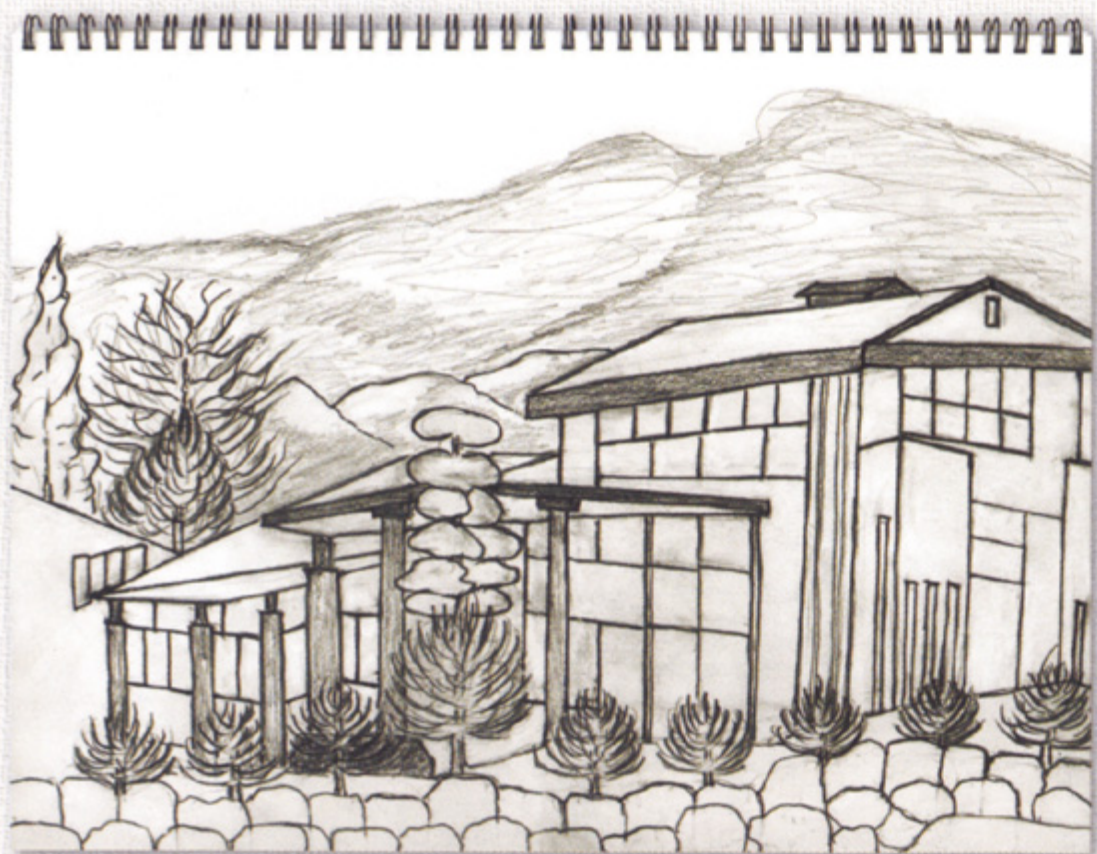


すばらしい筆遣いにほればれです。

信濃の方ならきことみんな歌えるんでしようね〜♪

し〜な〜の〜の〜は〜♪ 故郷のうたですネ。

T. A.



当クリニックをスケッチされている姿を発見！
それがこの作品だったのですね。
次回作も楽しみみです。

T. T.